

竜光寺公園整備

ワークショップ

子どもが元気に遊ぶために、
大人が安全な場を作る。

No.5

●第2回ワークショップ

2024年9月7日(土) 9時から第2回ワークショップ公園見学を開催しました。参加者は18人(町民7・子どもまんなかプロジェクトメンバー5・事務局4・アドバイザー2)です。

■見学概要

最初に竜光寺公園で公園整備の説明を聞き、武雄市「武雄競輪場公園」、波佐見町「OYANE」 「ひろっぱ」を見学しました。各公園の感想をアンケートに記入してもらいました。

■「武雄競輪公園」の感想

年齢別エリアにした方が良いが、広さはもう少し広い方が良い。遊具はもっとアスレチック的で大きい方が良い。柵で囲まれたスポーツエリアを作ってのびのび遊べるようにしたい。人工芝はきれいだ、暑い。ミストがあるのが良い。

■「OYANE」の感想

大型の屋根はもっと長い方が良い。イベント用にコンセントがあるのは良い、照明もあると良い。テーブルやイスはもっと工夫が必要だ。

■「ヒロツパ」の感想

竜光寺の一角におしゃれな「ヒロツパ」があればいい。周囲が散歩道になっていて、自然の芝に四季の花木が80種類植えられていて癒される。散歩道は高齢者が散歩するのにちょうど良い距離だ。子どもたちは砂場や遊具ではない造形物で創造力を活かしながら自由に遊べそうだ。おとなはカフェの室内から見守りが出来れば居心地が良い。デザイン性が高くおしゃれなので、中学生にとっても良い居場所になる。
(記録は別紙)

子どもワークショップの意見とワークショップ

2公園見学の意見を参考に、ワークショップ3では公園のハード(遊具や設備など)ワークショップ4では公園のソフト(ルールや見守りなど)について考えます。だんだん、新しい竜光寺公園のイメージが浮かんできましたね。

「武雄競輪公園」



「OYANE」



「ヒロツパ」

